

『原油市場』と『カナダ・ドル』

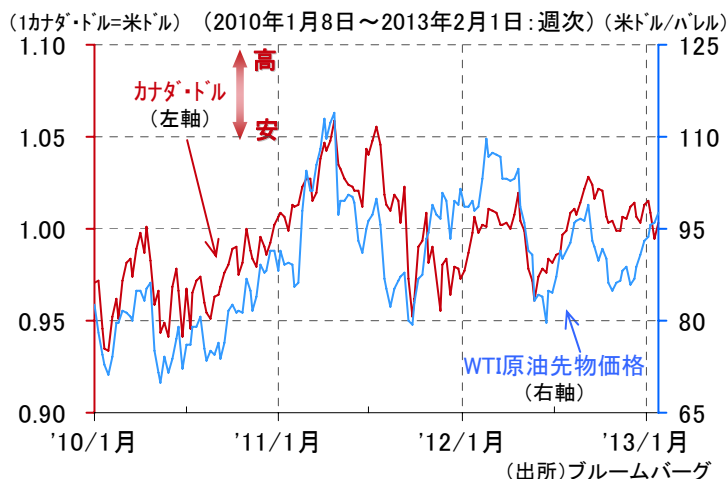
➤ **【図表1】**は原油価格とカナダ・ドルの推移である。双方には連動性が見てとれる。2012年のカナダ・ドルは先進国の中で相対的に『堅調な経済』と『健全な財政』が評価される一方で、軟調な原油価格が下押し圧力となり、通年ではボックス圏の相場が続いた。原油価格は足下では世界景気の底入れ観測から回復の兆しが表れている。

➤ 景気動向を判断する経済指標に製造業PMI（*参照）がある。**【図表2】**は『中国』と『世界（グローバル）』の製造業PMIの推移である。中国が世界のPMIを先行・牽引していることが見てとれる。中国のPMIは11月に50.5と13ヶ月ぶりに景気の改善と悪化の境目である50を上回り、1月には52.3と事前予想の51.7を上回った。世界のPMIも12月に50.1と7ヶ月ぶりに50を上回り、1月には51.5と2ヶ月連続で50を上回っている。世界景気の回復は原油価格の回復に繋がる。

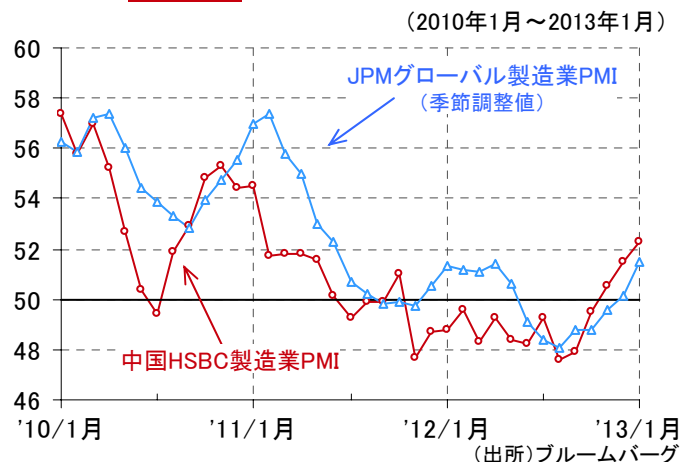
*製造業PMI(購買担当者指数)は製造企業の購買担当マネージャーに新規受注・生産・雇用状況などのアンケート調査を実施し、その回答結果から指数が算出される。製造現場の最新状況が反映される経済指標として注目度が高い。PMIが50を超えると景気改善、下回ると景気悪化を示す。中国のHSBC製造業PMIは400以上の製造企業が調査対象となっている。

➤ ①IEA(国際エネルギー機関)は1月のレポートで2013年の世界原油需要予測を日量9,080万バレルと中国需要の回復を背景に24万バレルの上方修正を発表した。中国は世界の原油需要増加量の半分を占める見通しである。②カナダの原油生産量はオイルサンドの増産効果で2010年の日量284万バレルから2020年には470万バレルと10年間で65%の生産拡大が見込まれている**【図表3】**。原油生産拡大は輸出拡大に繋がる。新興国の原油需要拡大とカナダの生産拡大はカナダ・ドルの上昇要因となり得る。

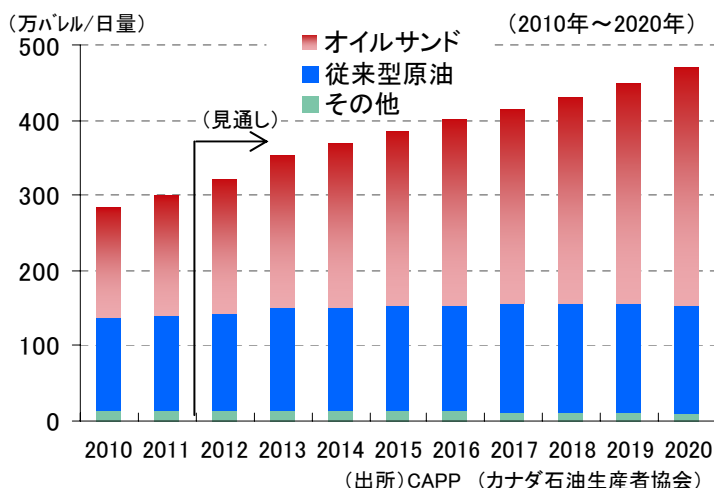
【図表1】 原油価格とカナダ・ドル相場の推移



【図表2】 中国と世界のPMIの推移



【図表3】 カナダの原油生産量の推移



投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第 37 条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いします。

お客さまにご負担いただく費用 ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 3.675% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

- ※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- ※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

- 〈委託会社〉
- 商 号 等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
- 加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として 大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。